

平素より大変お世話になっております。今月もニュースレターをお送りさせていただきます。

マーケティングトレンド

TikTok マーケティングの特徴

今月号ではTikTok（ティクトック）について紹介したいと思います。TikTokは世界で月間アクティブユーザー数が10億人を超え、日本でも10代、20代を中心に（現在は30代も）約1000万人のユーザーが頻繁に利用しているSNSとして急成長しています。最近では「TikTok売れ」という言葉があるくらい、多くの企業がこのTikTokをマーケティングに活用して、商品・サービスの販売につなげています。どのように活用されているのでしょうか？

● TikTokの特徴

TikTokが成長している理由として、他のSNSと比較して以下の特徴があります。それは「スマホに最適化された楽しい操作体験」です。

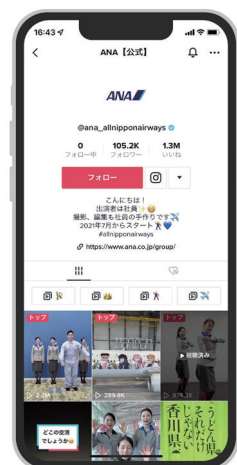
- ・ スマホに合わせた縦画面のフルスクリーン
- ・ 音声・音楽ありの短い動画
- ・ おすすめ動画を次から次へテンポよく見れる

これらの要素のより「タイムパフォーマンス(時間あたりの満足度)が良いSNS」として注目されています。



● TikTokマーケティングのポイント

上記のポイントだけだと「暇な人が面白い動画を見て楽しんでいるだけ」のような印象を受けますね。でも実はこれがTikTokマーケティングのポイントとなっています。TikTokを見る人は「特に目的もないけど面白い動画が見つかるから」という理由でアプリを開きます。そこでたまたま目に入った商品の広告が気になって調べてみて購入する、という行動をとっているのです。目的を持たないユーザーが自分では検索しない未知の商品・サービスにたまたま出会い興味をもつ。企業側からすると、普段は買ってもらえないようなユーザーに届くマーケティングツールとして活用されています。



<TikTokマーケティング成功例 全日本空輸(ANA)>

ANAでは、2021年7月にアカウントを開設し、航空機や機内の紹介、飛行中の景色、客室乗務員などのスタッフのダンス、イベントの様子など幅広く発信し、ユーザーとの双方向のコミュニケーションを取るツールとして活用しています。

「コロナ渦であっても空の旅を身近に感じてもらいたい」という想いのもと運営を行っています。

最近では、TikTokを投稿しているクリニックさんも見かけるようになりました。医療機関のマーケティング・ブランディングでTikTokが活用できるのか、注視していきたいと思います。

知っておいて損はない！

マーケティング用語解説

「UI」と「UX」ってなに？

IT・機械・家電などの情報を読むときに目にすることがあるキーワードかと思います。UIとUX、どんな意味の言葉なのか簡単にご紹介したいと思います。

● UI (User Interface)

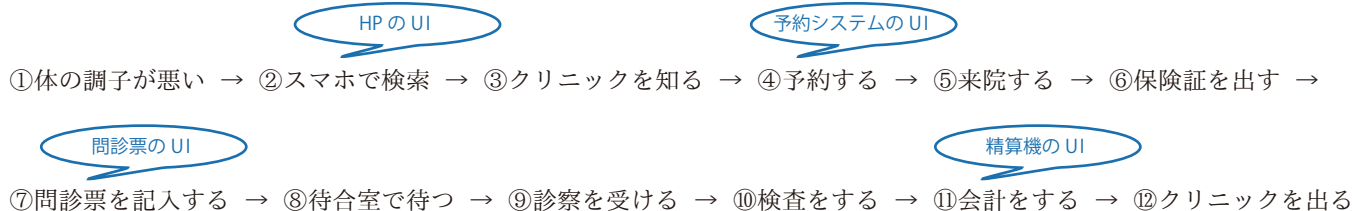
UIは「ユーザー」と「システム」の接点のことを指した言葉です。例えば、マウス・キーボード・タッチパネル・車のハンドル・テレビのリモコンなどが該当します。よく「この機械はUIが優れている」などと使われますが、操作がしやすい・使いやすいという意味です。



● UX (User Experience)

UXはユーザーが特定のシステムやサービスを使用するにあたってのすべての体験を指した言葉です。「すべての体験」とは、そのサービスを知った瞬間から使い終わってそのサービスがなくなるまでの「はじまりからおわりまで」の体験のことです。例えばクリニックに置き換えると、おおまかに以下のように考えられます。

クリニックに通院する「UX」



● UIとUXは違うもので、どちらも大切

UIがユーザーとシステムの中の「やりとり」に関する概念で客観的であるのに対し、UXはユーザー自身が感じる体験のことなので主観的なものです。このUIとUXはどちらも大切なものであり、改善を繰り返してより良くしていく必要があります。



株式会社ディーイーエム

〒810-0024 福岡県福岡市中央区桜坂 1丁目14-18 ESハウス 3

TEL:092-600-1121 Mail:info@dam.co.jp HP:https://www.dam.co.jp



代表取締役
齋藤 亮紀